

地震関係のお知らせ 凡例 お知らせ 相談 ご注意ください

市の施設状況

地震の影響により、現在使用できない施設は次のとおりです。

その他の施設については、電話で確認の上、ご利用ください。

- 【一関地域】▶尾花が森キャンプ場▶一関運動公園野球場▶一関運動公園テニスコート▶産業教養文化体育施設(アイドーム)▶萩荘公民館▶一関文化センター体育館【花泉地域】▶花泉運動公園野球場▶花泉第二体育館▶花泉弓道場▶花夢パル【大東地域】▶大東野球場▶大東グラウンド▶大東体育館▶伊勢館公園野球場▶大東バレーボール記念館▶大東勤労者体育センター▶大東老人福祉センター▶大原公民館【千厩地域】▶千厩野球場▶千厩体育館▶千厩武道館▶千厩アイスアリーナ【室根地域】▶室根体育館

特別労働相談

地震に関連した、さまざまな労働・雇用の相談に応じます。

- ◇内容…▶震災に関連した賃金・解雇など労働条件▶震災で被災した事業所の雇用維持▶震災に関連した労災保険や雇用保険の給付に関すること▶震災により離職した労働者に対する職業紹介—など

◎相談先…一関労働基準監督署 ☎④4125、ハローワーク一関 ☎④4135

災害時ストレス健康相談

自然災害などのショックな出来事を体験すると、私たちの心と体にはさまざまな変化が起こります。少しの物音にも過敏になる、眠れない、子どもの赤ちゃん返りなどのストレス反応が生じます。健康を保つには、食事、睡眠、運動、休息を大切に、体のストレッチ、深呼吸、気持ち、体験を言葉にしましょう。

心身の苦痛が強すぎたり、長く続く時はかかりつけ医や保健師などの専門スタッフに相談してください。

◎問い合わせ先…【9時～17時】岩手県精神保健福祉センター ☎019-629-9617、【平日8時30分～17時】一関保健所 ☎④1415、本庁健康づくり課(一関保健センター内) ☎④2160

被災住宅相談緊急支援

建築士が現地へ伺い、被災した住宅の安全性や補強・修繕方法などの相談に無料で応じます。

- ◇期間…4月4日⑧～約6カ月間
- ◇内容…▶被災住宅の安全性確保など

▶被災住宅の補強・修繕方法など▶補強・修繕などを行う場合の概算費用一に関する相談、その他住宅再建などに係る情報提供

◎申込先・問い合わせ先…本庁建築住宅課 ☎④8532

被災住宅相談会

被災した住宅の安全性や補強・修繕方法などの相談に応じる相談会を開催します。相談料は無料です。

◇日時・会場…4月18日⑧、19日⑨ 9時～17時・本庁2階大会議室

- ◇内容…▶被災住宅の安全性確保など▶被災住宅の補強・修繕方法など▶補強・修繕などを行う場合の概算費用一に関する相談、その他住宅再建などに係る情報提供

◎問い合わせ先…本庁建築住宅課 ☎④8532

地震総合窓口

地震に関する相談は、災害相談窓口(災害対策本部内) ☎④2111へご連絡ください。

震災に関連した悪質商法にご注意ください

見知らぬ業者が訪れ「地震で瓦が落ちているので修理が必要。すぐに修理工事をしたほうがよい」といった強引な勧誘や、「当面の生活費などを貸し出すので返済保証金を入金してくれ」などといった悪質商法が発生しています。少しでも不審に思う場合は、すぐに契約せずに、ご相談ください。

◎相談先・問い合わせ先…市消費生活センター一関相談室 ☎④8342、千厩相談室 ☎④3957、一関警察署 ☎④0110、千厩警察署 ☎④0110



- 1 4月1日から一ノ関気仙沼間で運行が再開されたJR大船渡線
- 2 市道の応急復旧工事が盛んに行われています
- 3 陸前高田市からの避難者が温泉施設に入居
- 4 平泉町長とともに陸前高田市に車両を届けた勝部市長
- 5 市民からも救援物資が続々と集まりました



大東日本震災

現時点での被害額約53億円
3市町で合同支援本部設置

本市における被害の概況

【被害の概況】

本市の被害は商工業の各事業所など商工・観光関係施設、道路など土木施設、学校や体育施設など教育施設を中心に約53億円(調査率約65%)、3月29日現在となっております。内訳は、下表のとおりです。

【道路の状況】

4月4日現在で市道28カ所、県道1カ所、国道2カ所が通行止めとなっております。

【公共交通機関の状況】

鉄道は、大船渡線一ノ関気仙沼間が4月1日から通常運行。東北本線一ノ関小牛田間は4月中旬に運転再開の見込み。東北新幹線は4月下旬の全線開通が見込まれています。路線バスは、岩手県交通、なほ花バス、市営バスの大東、千厩、室根、川崎ともに通常運行しています。

沿岸被災地への支援

【支援本部の設置】

市は陸前高田市、宮城県気仙沼市など沿岸被災地への支援を本市、平泉町、藤沢町が合同で行っていくと3月30日、勝部市長を本部長とする合同支援本部を設置。本市6人(専従職員4人を含む)、平泉町と藤沢町から各一人の8人が事務局職員として配置されました。被災地の情報を収集しながら職員への派遣、災害応急対策の実施、避難者の受け入れなどを行っていきます。

【人的支援】

市消防本部からは3月26日から4月4日までに、延べ44人が陸前高田市での救急活動などに従事しました。このほか市は、事務職員を陸前高田市、気仙沼市に毎日派遣して連絡調整を行っているのはじめ、保健師の派遣、給水活動、バス巡回活動、入浴

め気仙沼市、陸前高田市などから81人が避難しています。【雇用促進住宅の提供】被災者に対し、雇用促進住宅を提供しています。3月20日から一次募集を行い、100世帯が既に入居。4月4日からは二次募集を行いました。【情報発信】陸前高田市は現在、ホーム

ページを通じた情報発信が行えないことから、本市が代わってホームページやブログで情報発信を行っています。また、気仙沼市が発行する市民・避難所向けのお知らせも、市ホームページに掲載しています。【市民による支援】沿岸被災地に隣接し、交流

の深い本市。市民レベルの支援の輪が大きく広がっています。社会福祉協議会や各支所に多くの支援物資が寄せられ、各被災地に届けられました。また、自治会や学校などさまざまな主体でのボランティアも行われています。※この内容は、3月26日以降の状況です。

サーブिसなどの支援をしています。【避難所】4月4日現在、山目公民館、瑞泉閣、かみくらで市内を

■主な被害内訳 (3月29日現在)

分野	調査率	被害額	主な内容
住家など	—	—	※調査開始直後のため未集計
農地・農業用施設・林業	75%	8億704万円	農地94カ所、ため池・水路など219カ所、農業施設64カ所
農作物	58%	7883万円	豚300頭、鶏約52万羽、生乳535トン
土木施設	75%	12億1701万円	河川24カ所、道路922カ所、橋梁1カ所
学校・社会教育	80%	8億4059万円	学校教育施設66カ所、社会教育施設34カ所、体育施設38カ所
社会福祉	80%	4928万円	老人福祉施設13カ所、保育園13カ所
都市施設など	99%	5億1364万円	上水道104カ所、簡易水道32カ所、下水道54カ所
商工・観光関係	73%	15億2560万円	商業152事業所、工業180事業所
その他	79%	3億1129万円	公営住宅、消防施設ほか